



ご案内

今回の研究会は、センシング技術応用研究会(SSTJ)とニューセラミックス懇話会(NCF)との共催で行います。この研究会では、圧電セラミックスの特殊な環境で駆動する圧電アクチュエータへの応用およびバイオセンシング研究の健康、医療あるいは環境モニタリングへの応用に関するご講演をして頂きます。参加ご希望の方は、申込書にご記入の上、4月12日(木)までにFAXもしくは電子メールで事務局へお申し込みください。多数お誘い合わせの上ご来会くださいますようご案内申し上げます。

記

日時 平成30年4月20日(金) 13:25~16:35

会場 大阪市中央公会堂 地階 大会議室
(地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車1番出口から徒歩約5分、
京阪電鉄「淀屋橋」駅下車18番出口から徒歩約5分、
京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車1番出口すぐ)
大阪市北区中之島1-1-27 TEL:06-6208-2002

主催 センシング技術応用研究会・ニューセラミックス懇話会

後援 地方独立行政法人 大阪産業技術研究所

連絡・申込先

センシング技術応用研究会 事務局 TEL 0725-51-2534 FAX 0725-51-2597

E-mail sstj@dantai.tri-osaka.jp URL http://tri-osaka.jp/dantai/sstj/

ニューセラミックス懇話会 事務局 TEL・FAX 0725-53-1919

E-mail newceramicsf@dantai.tri-osaka.jp URL http://tri-osaka.jp/dantai/ncf/

〒594-1157 和泉市あゆみ野2-7-1 大阪産業技術研究所 和泉センター内



会議室入口
通り沿いのオープンスペースの階段を降りたところに会議室等の施設用入口があります。(中央公会堂の正面入口とは別ですのでご注意ください)

開会挨拶

13:25~13:30

<講演>(1) 13:30~14:50(質疑応答を含む)

「圧電アクチュエータの特殊環境への展開」

岡山大学 大学院自然科学研究科 産業創成工学専攻 教授 神田 岳文 氏

主として圧電セラミックスによる超音波領域の振動を利用した小型のアクチュエータを特殊環境での駆動に応用する研究を行っている。測定器内でのサンプル操作への応用を目的とした強磁場あるいは極低温環境で使用可能な圧電アクチュエータの試作事例、マイクロリクタを使用した化学プロセスなどの流体システムへの圧電アクチュエータ技術の適用事例を中心に紹介する。

<休憩>14:50~15:10

<講演>(2) 15:10~16:30(質疑応答を含む)

「バイオセンシング研究の展開」

大阪大学 大学院工学研究科 精密科学・応用物理学専攻 教授 民谷 栄一 氏

生体の優れた分子認識機構を活用したバイオセンシングでは、近年のナノ材料、ナノデバイス、フォトニクス、マイクロ流体デバイスなどの技術との融合により、大きな展開がなされている。通常の分析ツールからIoTデバイスへの展開を目指す研究も盛んになっている。こうしたバイオセンシングでは、健康医療、食の安全、環境モニタリングへの応用が進んでおり、これらの動向について紹介する。

閉会挨拶

16:30~16:35

交流会

17:00~18:30 大阪市中央公会堂 地階 大会議室 <参加費：¥2,000>

研究会・交流会参加申込書 [締切日 4月12日(木)]

所属名			
所在地	〒		
	TEL.	FAX.	
	Email:		
参加者	研究会	交流会	氏名
(1人目)	<input type="radio"/> or <input type="checkbox"/>	<input type="radio"/> or <input type="checkbox"/>	
(2人目)	<input type="radio"/> or <input type="checkbox"/>	<input type="radio"/> or <input type="checkbox"/>	